

【事業名】自立分散型エネルギーの面的利用による日本橋スマートシティの構築

(1) 事業概要

主な事業者	三井不動産 T Gスマートエナジー株式会社
事業地	東京都中央区日本橋室町三丁目
施設名称	日本橋室町地区電気・熱供給プラント
面的利用エリア面積	約168,000m ² (開発建物)
主な再生可能エネルギー	ガスコジェネ廃熱利用
面的利用先	日本橋室町三丁目地区
主な導入設備	ガスコジェネ 7,800kW×3台
事業期間 (稼働予定)	2016年10月～2019年3月(2019年4月稼働予定)
省エネ効果見込※1,※2	省エネ量：3,660kL/年、省エネ率：16.0%

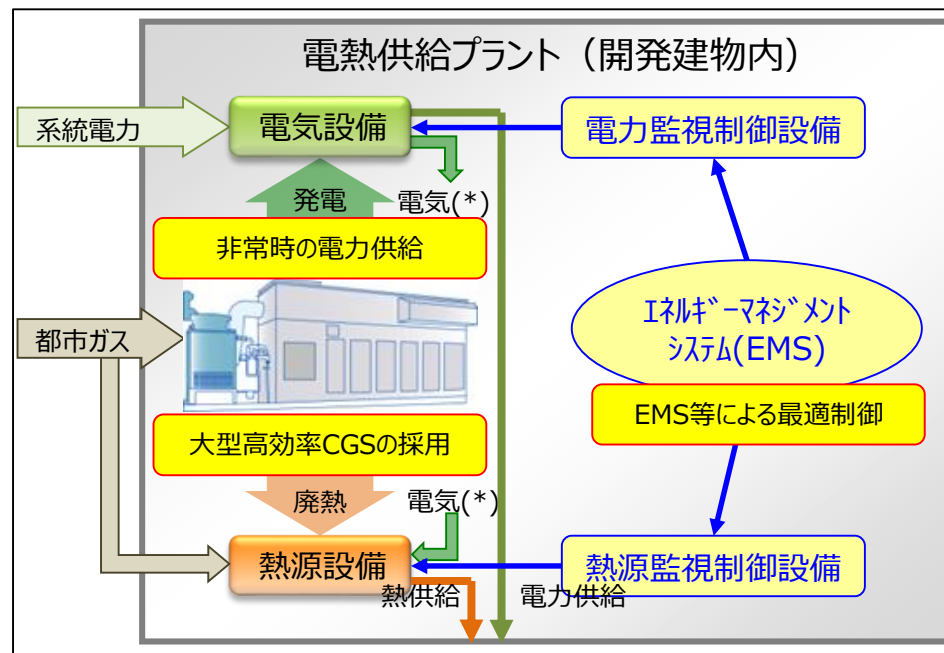
(2) 事業の特徴

- ・ 高効率CGSと廃熱利用機器等による環境性向上
- ・ 電力供給の複線化による長期停電時の50%供給
- ・ 開発建物に加え、既存街区にも電気と熱を供給することにより、エネルギーの自立化を面的に実現
- ・ エネルギーマネジメントシステムによるCGSおよび熱源設備の最適運用
- ・ 街区内既存熱源設備との併用による面的利用最大化

(3) 導入効果

- ・ CGSおよび廃熱利用機器等の無いシステムと比較して、約17%の省CO₂削減を見込む
- ・ 環境性能の向上と防災対応力強化による、まち全体の付加価値の創出

(4) 事業イメージ



(5) 面的利用概要



※1：本事業の申請時の評価項目「1.環境性」において省CO₂効果等を対象外としている。但し、省CO₂効果等があることを定量的に示すために、本補助金の公募要領に則り参考値として算出。 ※2：本事業の補助対象の機器（CGS2台、ジェネリンク3台）を対象に算出すると省エネ量2,676kL/年、省エネ率17%

平成30年度 地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金（分散型エネルギーシステム構築支援事業のうちエネルギーシステム構築事業）実績報告書(要約版)